令和７（２０２５）年７月８日版

第１回「たまな地域高校生ピースボランティア」実施計画案

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク　髙谷和生

１　事業趣旨、当日のねらい

８月２３日開催の「長崎被爆体験証言会」は、令和６年１０月８日、日本原水爆被爆者団体協議会の２０２４年ノーベル平和賞受賞に際し、「ノーモア・ヒバクシャ」「核兵器廃絶」の声に、地元玉名在住の被爆者「浦田藤枝さん」の証言を聞き、原爆被害と核兵器の脅威、核廃絶への思いを胸に刻む機会としたい。

また、紙芝居等の上演等に関わる中で、北稜高校生徒有志をはじめ、玉名地域の次世代の高校生が平和の継続のため「何を学び、継承するのか」を考える機会としたい。第１回は、浦田さんの生の証言等を聞き、思いを交換し、取り組み内容等を知り、内容を深める機会とした。

２　第１回「たまな地域高校生ピースボランティア」

□期日：７月１４日（月）　１５時３０分から１７時頃
□場所：熊本県立北稜高校　会議室

（１）　挨拶・関係者自己紹介
（２）　活動の趣旨、取り組み内容の紹介
（３）　紙芝居「長崎現場被爆のおはなし」
（４）　浦田藤枝さん
　　「私の長崎被爆体験　～生き抜いた８０年」
（５）　意見交換
（６）　今後の取り組み等

浦田藤枝さん証言様子
令和６年10月８日

３　事業枠組み、内容

（１）「長崎被爆体験証言会と紙芝居」への参加と運営補助

ア　長崎被爆体験証言会と紙芝居
□証言会　「私の長崎被爆体験　～生き抜いた８０年」
□証言者　浦田藤枝さん　※長崎純心高等女学校時に被爆
□期　日　令和７（２０２５）年８月２３日（土）
　　開場：午後１時　　開演１時３０分～４時頃
□会　場　玉名市立歴史博物館「こころピア」
　　レクチャーホール　　定員６０名
□参加日　無　料　　※常設・企画展入館は有料

イ　当日運営等
□紙芝居上映「長崎原爆被害のおはなし」
　製作者越智咲耶子さん（一万人署名活動のグループ員ＯＢ）と協力して上演
□ワークショップ「平和の紙風船をつくろう」の運営補助
□紙風船折りの手伝い、平和のメッセージ書きの手伝い、平和のメッセージボード作成

（２）北稜高校校内での長崎被爆体験証言会等の開催検討

□校内で「長崎被爆体験証言会」「日本被団協ノーベル平和賞受賞の講話会」を開催の検討
□浦田さん証言紙芝居については、熊本被爆二世・三世の会及び製作者越智さん了解のもと、上演しやすいように新規パワポ作成、語りの改訂等の検討

（３）その他

□１９４５年５月１３日大浜飛行場空襲体験者中嶋征子さんの紙芝居「大浜空襲とつながる命（仮）」の製作

４　今後の日程等

④　四回目　７月末～８月初旬の平日　　午前１０時頃
　□玉名市立歴史博物館「戦後８０年　たまな・くまもとの戦争遺産」展の見学
　□くまもと戦跡ネット事務局員・玉名市博職員からの解説
⑤［予行］ワークショップ　　８／８（金）９：３０～　玉名ルーテル学童クラブ
⑥　**五回目　８月２３日（土）１３時から　※当日**
　□参加は、五名程度で運営補助。前日まで、各種の事前準備等
⑦　六回目　９月上旬～下旬
　□北稜高校校内での「長崎被爆体験証言会等」開催の検討
⑧　七回目　１０月以降
　□今後の活動での意見交換、協議

５　その他

□７／１４自宅迎え：髙谷１４：３０頃、北稜高校着１５時頃　※事務局員集合
□終了後の自宅送り：戸嵜さん
□生徒対応：本田さん・髙谷

［　生徒資料　］　　令和７（２０２５）年７月８日版

日時：令和７年７月１４日（月）１５：３０～１７：００頃
会場：県立北稜高校　会議室

「たまな地域高校生ピースボランティア」取り組みについて

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1　挨拶、関係者自己紹介

2　活動の趣旨、取り組み内容の紹介
　　・・・・くまもと戦跡ネット

3　紙芝居「長崎原爆被爆のおはなし」
　　・・・・くまもと戦跡ネット

4　浦田藤枝さん　証言
　「私の長崎被爆体験　～生き抜いた８０年」

5　意見交換
（１）浦田さん、思いを聞かせてください！

（２）私たちは、心に刻みました！

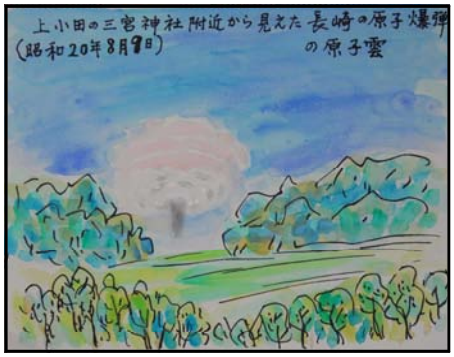
（３）参加の玉名の小学生達と一緒に気づきたい、感じたいことは！

（４）平和の紙風船は
　　メッセージボードは

6　今後の取り組み等

□浦田藤枝さん紙芝居「長崎原爆被害のおはなし」
□活水高等女学校当時の浦田さん
1942年　　写真中央

［準備物　浦田さん紙芝居、女学生人形、戦時標語紙風船、徴用学徒生の用品等］



□玉名から見えた長崎原爆雲　　□ノーベル平和賞の受賞

□高瀬高等女学校生徒の正門前様子　　AIカラー化第一次作業　荒木隆宏氏提供
□荒尾二造に派遣された「高瀬高女学徒隊」昭和20年4月以降　同上
□長崎県大村の海軍第二一航空廠へ派遣された「高瀬高女卒業の女子挺身隊・田中隊」
大村市歴史資料館　提供